

新宿 ビズタウンニュース

No. 32
平成28年3月31日号

目次	平成27年度「新宿区優良企業」……………1-3	インフォメーション……………6-8
	平成27年度 新宿ものづくりマイスター「技の名匠」…4-5	新宿区中小企業の景況……………8



新宿区は東京商工会議所新宿支部と共催で「新宿区優良企業表彰」を実施しています。この表彰制度は、経営革新や経営基盤への強化取り組みにより優れた実績を上げ、地域産業の発展と向上に貢献した中小企業を表彰するものです。
27年度は応募21社の中から6社を表彰しました。

経営大賞（新宿区長賞）

Me 三井電子株式会社

代表者/遠藤 仁久 所在地/新宿区上落合 2-22-23

電源から始まるトータルソリューションを提案



代表取締役社長の遠藤 仁久(きみひさ)さん

**「商社から
商社×メーカー」へ**
長に就任した平成16年以後

昭和56年に東芝電子デバイス株式会社から半導体専門商社として独立・創業した「三井電子株式会社」。現在は主として、スイッチング電源の製造・販売を行っています。

産業用スイッチング電源の製造・販売
資金繰りやリストラに苦しんだ時期はあったものの、業績は右肩上がりに推移し、会社の規模も大きくなりました。しかし、インターネットの普及が顧客の購入機会を多様化させ、価格競争の激化が懸念されるようになりました。

「これまでお客様が個別に購入していた部品を、あらかじめ基盤に組み込んで顧客の負担を減らし、ニーズに総合的に対応する。電力の異なる複数の電源装置を一体的に制御できる複合電源装置も開発しています」

「新しい喜びと感動」を伝えていく会社を目指すことにしました。そうして生まれたのが組込電源です。

「顧客とのパイプは強固だが、特約店というだけでは生き残れず、中小の商社は淘汰される。それに売上げを追求し規模を拡大するだけで、社員は本当に幸せになれるのか」
そう考えた遠藤社長は経営理念を見直し、「お客様に価値を提供し続ける会社」「ありがとぅと言われる会社」となり、より多くの人に「新しい喜びと感動」を伝えていく会社を目指すことにしました。そうして生まれたのが組込電源です。

仕入先や外注先を営業所や子会社にし、設計開発試作から製造まで、社内で一貫して行える体制も整えました。



オリジナル製品の絶縁型DC/DCコンバータ。豊富なラインナップで顧客のニーズに対応

顧客の要望に応えることが、自社のコア技術のレベルアップにつながる。そんな良い循環が生まれています。社会の変化に対応することで、安定した経営に結び付けている点が総合的に優れていると評価されました。

「かつては売りたいものを売っていましたが、今は顧客が本当に欲しいものを売っている。将来的には組込電源の売上げ比率を50%に引き上げ、電源から始まるトータルソリューションを提案していきたい」

顧客の欲しいものを売ろう
「かつては売りたいものを売っていましたが、今は顧客が本当に欲しいものを売っている。将来的には組込電源の売上げ比率を50%に引き上げ、電源から始まるトータルソリューションを提案していきたい」

RFIDで仕事を変える 未来をつくる



代表取締役社長の本間 隆さん

RFIDやNFCに
いち早く取り組み

「ハヤト・インフォメーション」は昭和58年、本間隆社長がソフトウェアの受託開発の会社として創業し、現在はRFID(商品などに付けられたICタグを無線で読み取り管理するシステム)やNFC(近距離無線通信の国際標準規格)を利用したパッケージソフトウェアの開発・販売などを行っています。

「90年代に話題となったRFIDは性能・価格面の課題からあまり普及しませんでした。当社は12年前に顧客の要望でRFIDを利用した在庫管理パッケージ(MANICA)を開発しました。それを機に、RFID、NFCを中心としたセンサー技術とインターネットの融合に着目し、世の中の

あらゆるオブジェクト(人・モノ・場所・システムなど)を接続して可視化するプロジェクトを推進しています」

小さなICタグが
大きな力に



これまでに、工場や倉庫内のモノや人の所在をリアルタイムで把握できるMANICAトレイサー、UHF帯RFIDを利用して製品の出荷から店頭販売までトータルでサポートするMANICARITELなどが製品化されています。一方、NFCを利用したものは、リストバンドやチケットに貼付されたNFCタグを読み取るイベント管理システム・MANICAイベントがあり、有料エリアへの入場の簡素化、飲食の支払いなどのほか、ビッグデータとしても活用できます。

「ICタグの活用は海外先で行でしたが、日本でもパレル業界が棚卸し作業の省力化に導入して勢いがつきました。今後はICタグの価格も下がり、普及が進みます」



ICタグの技術を活用した地図のタイムマシン、時空ナビ。

ちなみにMANICAとは「働きアリ」のことで、ICタグは小さいが、たくさん集まって大きな力になるという意味が込められています。

関連企業とのパートナー
シップが強み

「当社の強みはICタグに関連する複数の業者との間で、長年にわたって培ってきたパートナーシップ。実際、そうした会社からの案件は受注確度が高い。これからも技術を磨き、失敗を恐れず、成長を目指していきたい」

常に最新の技術動向に目を向けて技術力の向上を図り、その技術の高さが安定した経営に結び付き、総合的に優れていると評価されました。

優秀賞

株式会社 カケハシスカイソリューションズ

代表者/中川 智尚 所在地/新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ7階

企業の全体像に広く深く耳を傾け、人と人との架け橋をめざす



【写真右】島キャンやミートボールなど、新しい概念でマッチングを創出
【写真左】カンボジアをはじめ、アジアの人材にも着目

平成23年創業。主要事業の人材採用支援、特に新卒採用の分野ではコンセプトごとに複数のWebサイトを運営し、SNSを活用してユーザーとの相互コミュニケーションと情報拡散のスピードを向上させ、多数の学生の支持を獲得しています。

そうした学生とのつながりを強みに、得意なことを活かに活かすサイト「ミートボール」など、既存の採用市場にはなかった新機軸のマッチングを創出し、採用サイドからの信頼も得ています。例えば離島でのインターシップを紹介する「島キャン」(島おこしインターシップ)の募集地は3道県10島(平成27年実績)に増え、費用を補助する自治体も出てきています。

所属部署での指導強化、経営トップによる教育プログラムへの導入など、若手社員の早期戦力化にも力をいれ、独自性のある事業展開により、安定的に業績が伸びている点が評価されました。

優秀賞

代表者/久米 信廣 所在地/新宿区西新宿8-12-1 ダイヤモンドビル5階

第三企画 株式会社

環境を尊重する経済活動を有言実現



決勝は東京ドーム。日本不動産野球連盟(RBA)野球大会

昭和55年創業。不動産の折り込みチラシ広告に特化し、企画、制作、印刷、折り込みまでの一連の作業をワンストップで手がけていることが強み。不動産業界の最新動向に精通した営業スタッフを擁し、不動産広告を独自の視点から提案、制作する専門スタッフとともにプロフェッショナル集団を形成。一方、印刷部門では大型8色機をフル稼働し、損紙削減、コストダウン、スピードアップを実現しつつ、水なし印刷を導入して品質、環境改善に取り組みすることで顧客の信頼を得ています。

また、会社の利益を非営利活動法人RBAインターナショナル(会長・久米信廣)が企画する社会貢献活動に役立てる体制が確立されており、日本不動産野球連盟の野球大会を企画・運営し、業界の相互親睦に貢献しています。



不動産広告に特化し、ハイスピード、ハイクオリティ、ローコストを実現

地道な努力を通じて構築した取引先との強固な基盤が、業績に反映されている点が評価されました。

優秀賞

代表者/大場 勝一 所在地/新宿区新宿5-11-1 ホームスト新宿ビル7階

株式会社 都恋堂

とれんどう

コミュニケーションを重視するアドベンチャー企業



スタッフ一同、体操服を着て組体操

平成8年創業。出版物の企画制作からスタートし、現在は紙媒体だけでなく、WebやSNS関連コンテンツの企画制作、運営、企業へのマーケティング支援を行っています。

面白さやオシャレさだけでなく、その先にあるコミュニケーションを重視し、情報のみならず、発信者の想いを伝える媒体作りが得意。中でも女性に特化したコミュニケーションメディア「女子部JAPAN(こ)」は「部活型コミュニティ」を標榜し、Web上だけでなく、実際のイベントでも多くの参加者を集めています。これまで開催した女子会は100回以上を越えます。

そうしたコミュニティを活用したマーケティング支援事業は各方面から注目され、サンプリングの抽出や、実践的なマーケティングの戦略支援で独自性を発揮しています。常に時代のトレンドに沿った事業を展開し、創業以来、安定した黒字経営を継続している点が評価されました。



多くの女性が参加した「女子部JAPAN(こ)」のイベント

優秀賞

代表者/児玉 紘一 所在地/新宿区新小川町8-26

株式会社 八紘美術

高品質で低コストを実現する顧客重視の美術印刷



【写真右】高性能の機械を導入して、クライアントの要望に対応
【写真左】技術力を維持するため、社員教育に力を入れる

昭和50年創業。高度な表現力が要求されるカタログやパンフレットなどの商業美術印刷を行っています。デザイン部門だけでなく、印刷・製本設備を備えた自社工場を持ち、企画からデザイン、印刷まで一貫して行えるのが強み。優れたオペレーターが最新の色校正システムなどを駆使し、クライアントの要望に柔軟に対応することで、アパレル業界や美術館など、色彩や画像に高度な再現性を求める顧客から絶大な信頼を得ています。

技術力を維持するための社員教育に力を入れているほか、課題を社員全員で丁寧に解決していくことで全体のレベルを上げ、月単位の表彰制度などを経営基盤の強化につなげています。

「見る側」が求めているものは何か。顧客の要望を汲み取る力を磨いて積極提案型の営業を心がけ、高い印刷技術と制作力で、安定した収益性、生産性を維持している点が評価されました。

「技の名匠」をご紹介します！

「技の名匠」として認定しています。平成27年度に認定した4名の方々をご紹介します。



水野 功一 水野畳店

所在地／本塩町6-7 電話／(3341)1760

畳のプロがこだわる丁寧な仕事

新宿区四谷の本塩町(旧七軒町)で元禄時代から続く畳店の10代目。その歴史は320年にも及びます。昭和34年から父の勝太郎に師事して畳製造一筋、昭和40年に東京都の「2級畳技能士」免許を、46年に「畳科職業訓練指導員」資格を取得し、後継者の育成にも努めています。



寺院で使われる紋縁座敷や四点紋押敷等の細工仕事のほか、料亭の一本縁座敷や茶室の炉畳も手がけ、日本固有の伝統技術を守った丁寧な仕事で高く評価されています。

畳は稲わらを強く圧縮し、縫い留めた畳床に畳表を縫い合わせるのが基本。ところが近年は断熱性や軽量



化のため、畳床内にポリスチレンフォームなどをサンドイッチにした床や建材のみの建材床が多くなり、手縫い加工が難しくなっています。

「伝統的な技術に基づく機械による縫い加工も欠かせなくなっています。加工手段を改善することで、より多くの人に畳を使ってもらいたいですね」



宇佐美 隆三 宇佐美捨染工所

所在地／北新宿4-25-13 電話／(5330)6816

江戸の粋を伝える東京無地染

着物の反物の代表的な染め方である浸染は、染料を溶かした液体の中に白生地を浸して染め上げる技術で、受注者の要望に応じた正確な「色合わせ」が重要です。隆三氏は父の捨治郎に師事して昭和47年から浸染業に従事し、平成20年に「東京都伝統工芸士」を、23年に「東京都優秀技



能者(東京マイスター)」を取得しました。その作品は「東京無地染」として東京都伝統工芸品に指定され、無地染技術を応用した防染技法による絞り染めが高く評価されています。

染め上がりのサンプルとなる「染



見本帳」の制作依頼を受けていることから、明度、彩度、色合いを見極める能力がいかに優れているかわかります。また、新宿区染色協議会や東京都染色工業協同組合の浸染部では若手職人に積極的な技術指導も行っています。

「無地染めや絞り染の美しさを、より多くの人々に知っていただけたら嬉しいですね」

新宿区は、区内でものづくり産業の同一業種に10年以上従事し、優れた技術・技能を持ち、後進の指導を行い他の規範となる方を



岡本 尚也 (号 尚山) 岡本印房

所在地/住吉町1-10 J&E高田ビル1階 電話/(3353)2265

手彫りにこだわる唯一無二の証

昭和60年より松崎秀硯氏、小川瑞雲氏に師事。10年やって一人前といわれる世界で驚異的な速さで技術を身につけ、平成4年の全国印章技術大競技会で、史上最年少で最高賞の「労働大臣賞」を受賞。「岡本印房」を開き、多くの著名人の印鑑を手がけてきました。



更に篆刻家の内藤富卿氏に師事し、平成24年には全国印章技術大競技会とNHK生涯学習書道展にて2つの「文部科学大臣賞」を受賞。甲骨文から篆書へと続く古代中国文字独特の格調と美しさを追求し、由緒正しい篆書文字



に独自の動きを加えた作風を確立しました。また、天然素材を使って耐久性や装飾性に優れた印章製作を行う傍ら、東京都職業能力開発協会の事業を通じて、後進の指導・育成にも尽力しています。

「文字の特性や印材の特質を見極めながら作る手彫りの印鑑は、一つとして同じものがない。人柄や価値観をも表す『唯一無二の証』です」



佐々木 精一 (有)佐々木活字店

所在地/榎町75 電話/(3260)2471

活版印刷の文化を守り続ける

大正6年に活字製造販売業として創業し、今年が創業100年目。3代目の精一氏は昭和35年に就業し、現在は活字の鋳造、文選、植字、印刷の全行程を手がけています。活版の特徴であるエッジ効果(文字の輪郭分のインキ濃度が高くなる現象)を活かした立体感のある印刷や高品質な



印刷物の作成で、印刷方式のみならず、被印刷物の素材を活かす技術が高く評価されています。

活字は鉛・すず・アンチモンの合金で作られますが、鋳造機の生産は終了し、活字の母型を作る職人さんももういません。



「所有する活字は700万本以上あり、機械のメンテナンスも自社で行っています。貴重な鋳造活字の供給や自社を開放した『鋳造見学会』を通じ、活版印刷の魅力を伝えていきたいと思います」

日本の出版文化史上、貴重な技術を保持する仕事場は、平成23年に新宿区の地域文化財に認定されています。

ご利用ください

新宿区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とは「仕事」と「生活」(子育て、介護、地域活動、自己啓発、趣味の時間など)の調和の取れた状態をいいます。企業がワーク・ライフ・バランスに取り組むことは、従業員の意欲、能力、創造性を引き出し、生産性の向上を図ることができ、有能な人材の確保・定着にもつながります。

新宿区では、ワーク・ライフ・バランス施策の一環として、平成19年10月から「新宿区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度」を実施しています。事業開始から平成28年1月末までに158社からの申請があり、そのうち44社を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定しています。

【対象企業】新宿区内にある企業・事業所

【申請すると…】

中小企業向け融資制度「ワーク・ライフ・バランス企業応援資金」の利用申請が可能となります(詳しくは産業振興課 03(3344)0702 へお問い合わせください)。また、ワーク・ライフ・バランスを推進するための就業規則の見直しや、社員向け研修などに活用できるコンサルタントの派遣を最大5回まで無料で行っていきます。

【認定されると…】下記のメリットがあります。

- 新宿区の契約制度における優遇措置(モデル実施)
- 区のホームページのトップページバナー広告の掲載料を減額
- 区のホームページや情報誌「ウィズ新宿」にて企業を紹介

このほかにも『男性の育児・介護サポート企業応援事業』(1社につき3回まで、1回最大30万円)があり、区内の中小企業を対象に、男性の育児・介護休業の取得や、育児・介護のための短時間勤務を推進している企業に奨励金を支給します。

【問合せ先】 子ども家庭部男女共同参画課 電話(3341)0801
<http://www.shinjuku-wlb.com/>

新宿区 WLB 応援

検索

で検索できます。

TOKYO GUARANTEE 東京信用保証協会

「江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2016」 出展者募集のお知らせ

東京信用保証協会では、中小企業の皆さまへの経営支援の取り組みとして、本年度10回目となるビジネスフェアを開催いたします。新たなビジネスパートナーとの出会いの場として、新技術や新商品の情報発信の場として、ぜひ本ビジネスフェアをご活用ください。

開催・出展募集概要は以下のとおりです。皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

【開催概要】

- 日時** 平成28年10月12日(水) 10:00~17:00
- 会場** 東京国際フォーラム(千代田区丸の内3-5-1)
- テーマ** 東京創造力~キラリと光る中小企業のカ~
- 内容** 中小企業・支援機関によるブース展示、講演会、出展者によるプレゼンテーション ほか
- 主催** 東京信用保証協会

【募集要項】

- 募集小間数** 270小間《予定》
- 小間仕様** 間口約2.4m×奥行約1.7m×高さ約2.7m
- 出展料** 1小間あたり30,000円(消費税込み)
- 申込方法** ①Web(当協会ホームページから)
②FAX/郵送(所定の「出展申込書」による)
- 申込期限** 平成28年4月28日(木)事務局到着分まで(※)
※申込多数の場合、締切日前でも受付を終了する場合がございます。



【問合せ先】 東京信用保証協会 ビジネスフェア実行委員会事務局
 〒104-8470 東京都中央区八重洲2-6-17
 電話(3272)2070 FAX(3272)3999

<http://www.cgc-tokyo.or.jp>

ご利用しやすくなりました！

商店街空き店舗活用支援資金

新宿区では、商店街の空き店舗を活用して創業する事業者と、空き店舗を改修して新たに貸し出しをする店舗のオーナーに対し、必要な資金の融資をあっせんをしています。これまでは貸付限度額や貸付期間が、また信用保証料の補助額がそれぞれ違っていました。平成28年度からは創業資金(借主特例)と店舗改装資金(貸主特例)を「商店街空き店舗活用支援資金」としてひとつの制度に統合し、どちらも、よりご利用しやすい内容になります！

融資を希望する方は、産業振興課で面談を受けていただきます(予約制)。
利用にあたっては条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

- 【対象者】**①区内の商店街にある空き店舗(※)を借りて創業しようとする方
②区内の商店街で不動産賃貸業を引き続き1年以上営業していて、区内の商店街に空き店舗(※)を所有し、その店舗を改修して貸し出そうとする貸主(オーナー)の方

- 【貸付限度額】**2,000万円
【貸付期間】8年以内(うち据置期間12か月以内)
【金利】2.1%以下
【金利本人負担】なし
【信用保証料補助】支払った信用保証料の全額を補助

※空き店舗＝区内の商店街にある1か月以上商業活動を行っていない店舗・事務所(倉庫は不可)

【問合せ先・面談予約】 地域文化部産業振興課 電話(3344)0702 ※4月1日より文化観光産業部産業振興課になります。

ビジネスアシスト新宿

あなたの事業所に中小企業診断士を派遣します

経営に関するお悩みをお持ちの事業所や商店等へ、中小企業診断士を無料で派遣します。
専門家からのアドバイスがほしい方はぜひご利用ください。



対象者 区内中小企業者、商店等

- 相談事例**
- 売上を伸ばすために効果的な商品レイアウト方法をアドバイスしてほしい
 - 事業計画の立て方についてアドバイスしてほしい
 - 海外展開や販路拡大についてアドバイスしてほしい
 - 新規顧客を増やすため、直接店舗をみてもらいながらアドバイスしてほしい
 - 国などの各種補助金・助成金の情報を教えてほしい

申込み方法 所定の利用申請書に必要事項を記入のうえ、産業振興課(西新宿6-8-2BIZ新宿4F)までお持ちください。
※利用申請書は産業振興課の窓口または新宿区のホームページからダウンロードできます。
※中小企業診断士の情報は新宿区ホームページにて確認できます。

【問合せ先】 地域文化部産業振興課 電話(3344)0701 ※4月1日より文化観光産業部産業振興課になります。

平成28年度 **新宿ものづくりマイスター「技の名匠」認定候補者募集**

区内でものづくり産業の同一業種に10年以上従事し、優れた技術・技能を持ち、後進の指導を行っている方を「技の名匠」として認定しています。

【対象】区内の事業所で製造業(食品・調理人含む)や修理業に10年以上従事し、優れた技能を持ち、後進の指導にも携わり、模範となる方

【申込みから認定まで】申込みには推薦者が必要です。必要書類提出後、専門機関の職員が実地調査を行う場合があります。書類および調査結果を踏まえ審査を行い、認定の可否が決定します。

【募集期間】4月15日(金)～6月15日(水) 詳細は下記までお問い合わせください。



平成28年度 **新宿区優良企業表彰 申込企業募集**

経営革新、経営基盤の強化への取り組みなどに優れた実績があり、地域経済や社会の発展に貢献している企業を、区と東京商工会議所新宿支部と共催で表彰しています。

【賞の種類】経営大賞(新宿区長賞・東京商工会議所新宿支部会長賞)……2社以内
優秀賞、経営革新賞、地域貢献賞、特別賞……………数社

【対象】区内に本社(営業の本拠)があり、創業して3年を超過し、区内で1年以上の事業実績がある中小企業

【申込み】所定の申込書等を、産業振興課産業振興係へ郵送(必着)またはお持ちください。

【募集期間】4月20日(水)～6月3日(金) 詳細は下記までお問い合わせください。



【問合せ先】地域文化部産業振興課 電話(3344)0701

※4月1日より文化観光産業部産業振興課になります。

平成27年10月～12月期

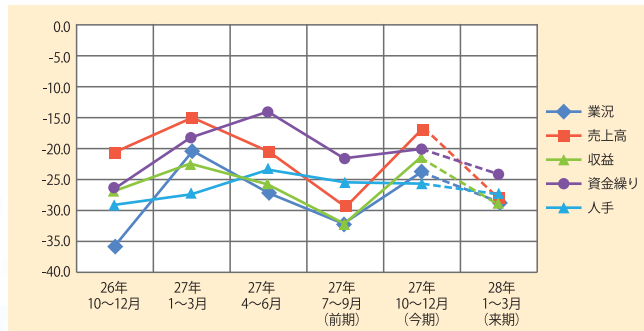
新宿区中小企業の景況

新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

1. 調査時期 平成27年12月中旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(48件)、印刷・同関連業(34件)、染色業(16件)、建設業(36件)、情報通信業(35件)、卸売業(55件)、小売業(64件)、飲食・宿泊業(70件)、不動産業(53件)、サービス業(95件)
※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商工リサーチ

●項目別D.I.の推移(全体)

※点線は来期の予想



業況: 経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。
D.I.(ディーアイ): Diffusion Index(ディフュージョン インデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。D.I.値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

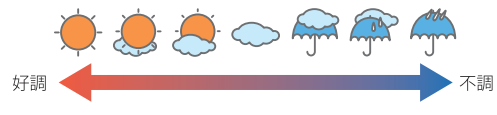
●10月～12月期の特徴

業況D.I.(「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-23.8と、前期(平成27年7月～9月)の-31.8から持ち直した。来期(平成28年1月～3月)の見通しは-28.8で悪化幅が拡大すると見込まれている。

●業種別調査結果(10月～12月)

製造業	印刷・同関連業	染色業	建設業	情報通信業
卸売業	小売業	飲食・宿泊業	不動産業	サービス業

景況調査の読み方



景況調査の詳細は、新宿区ホームページでご覧いただけます。

【お詫びと訂正】

前号第31号に右記の誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに訂正いたします。

P4～P5地図上

(誤)戸山第一小学校 → (正)戸塚第一小学校

(誤)戸山第三小学校 → (正)戸塚第三小学校

(誤)株式会社ハトヤ・インフォメーション → (正)株式会社ハヤト・インフォメーション

【新宿ビスタタウンニュース No.32】

発行 新宿区地域文化部産業振興課 〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 BIZ新宿(区立産業会館) 電話(3344)0701
「新宿ビスタタウンニュース」は再生紙を使用しています。